



桃李祭 ~Believe in Future~



9月10日(日)に110周年記念 桃李祭が実施されました。短期間での準備は苦労も多かったようですが、クラスで団結して活動することができたようです。お客様を招いての実施は4年ぶりでした。中心となって活躍した生徒会役員の感想をご紹介します。



1年1組



3年1組



2年1組

生徒会のメンバーや先生方と一生懸命話し合ったことで無事に桃李祭を成功させることができ、とても嬉しく思います。全体企画の「Wishing Tree」は、直前まで生徒会メンバーなど思いを込めて制作しました。始まる直前までどうなるかわかりませんでしたが、桃李祭中にすれ違った人の笑顔をたくさん見て、これまで努力してきた本当に良かったと感じることができました。

会長 赤間 玄(福島市立福島第一小学校出身)

何から始めれば良いのか手探りの状態で、この桃李祭を準備してきました。その中で一人ひとりが意見を出し合い、協力したことで素晴らしい桃李祭を創り上げることができました。大変なことも多くありましたが、全員で協力し合い成功を修めた桃李祭は忘れられない思い出になりました。

副会長 中島 恋(福島市立森合小学校出身)

6月頃から準備を始め、「本当に大丈夫なのか？」という不安がありました。その中でも生徒会一丸となり、全体企画が完成した時は、本当に感動しました。また、フィナーレでは自ら作成したスライド発表でたくさんの人に喜んでもらえることは嬉しかったです。生徒会長、副会長をはじめとする多くの方々に感謝しています。最高の時間になりました。

執行委員 幕田 悠介(桑折町立伊達崎小学校出身)

今年の桃李祭で、私は生徒会役員として準備・運営を行いました。特に力を入れたのは全校企画である「Wishing Tree」でした。全校生徒の協力もあって、良いものにできたと思います。書いてある願い1つ1つがとても素晴らしいものなので、多くの方々に見ていただけて嬉しかったです。次回の桃李祭が今から楽しみです。 執行委員 桑島 杏花(伊達市立掛田小学校出身)

